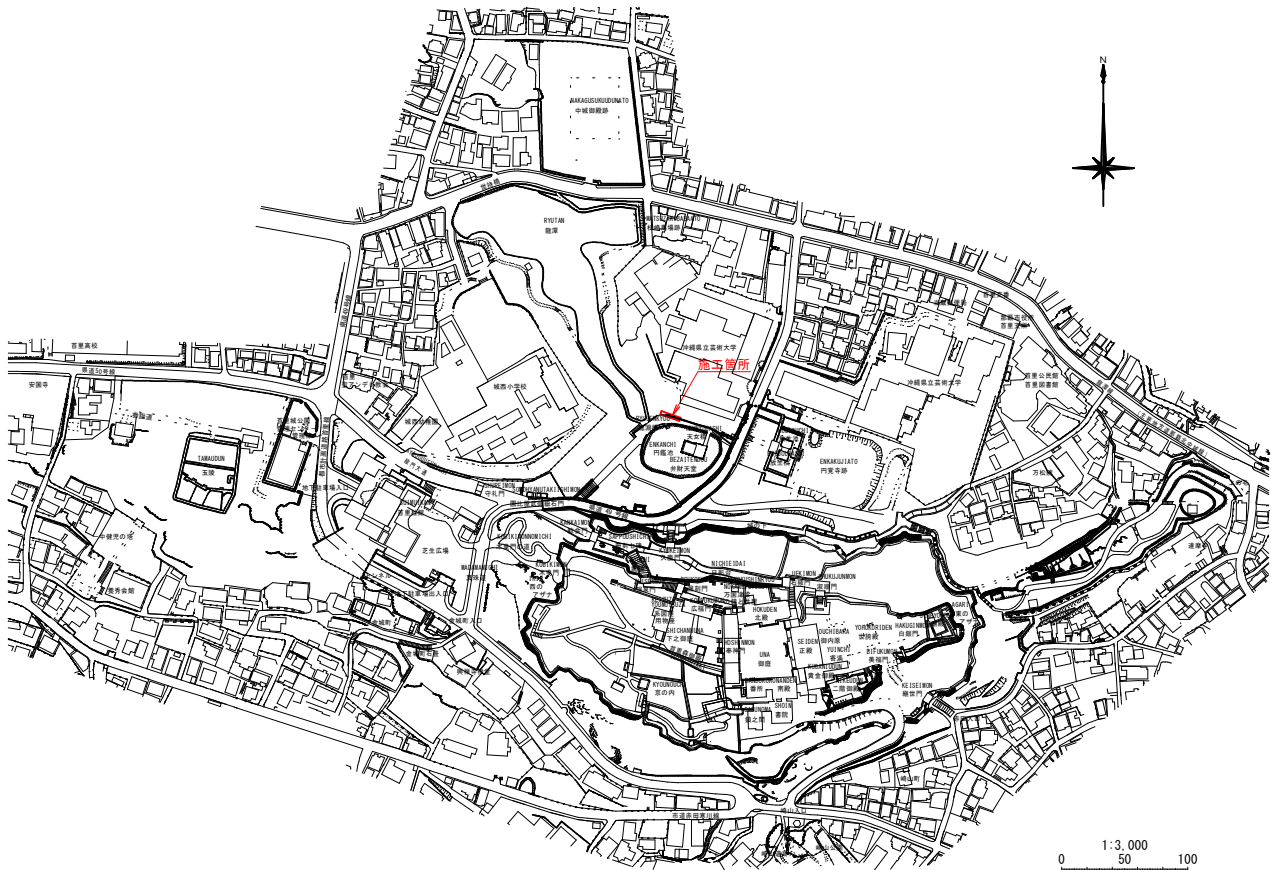


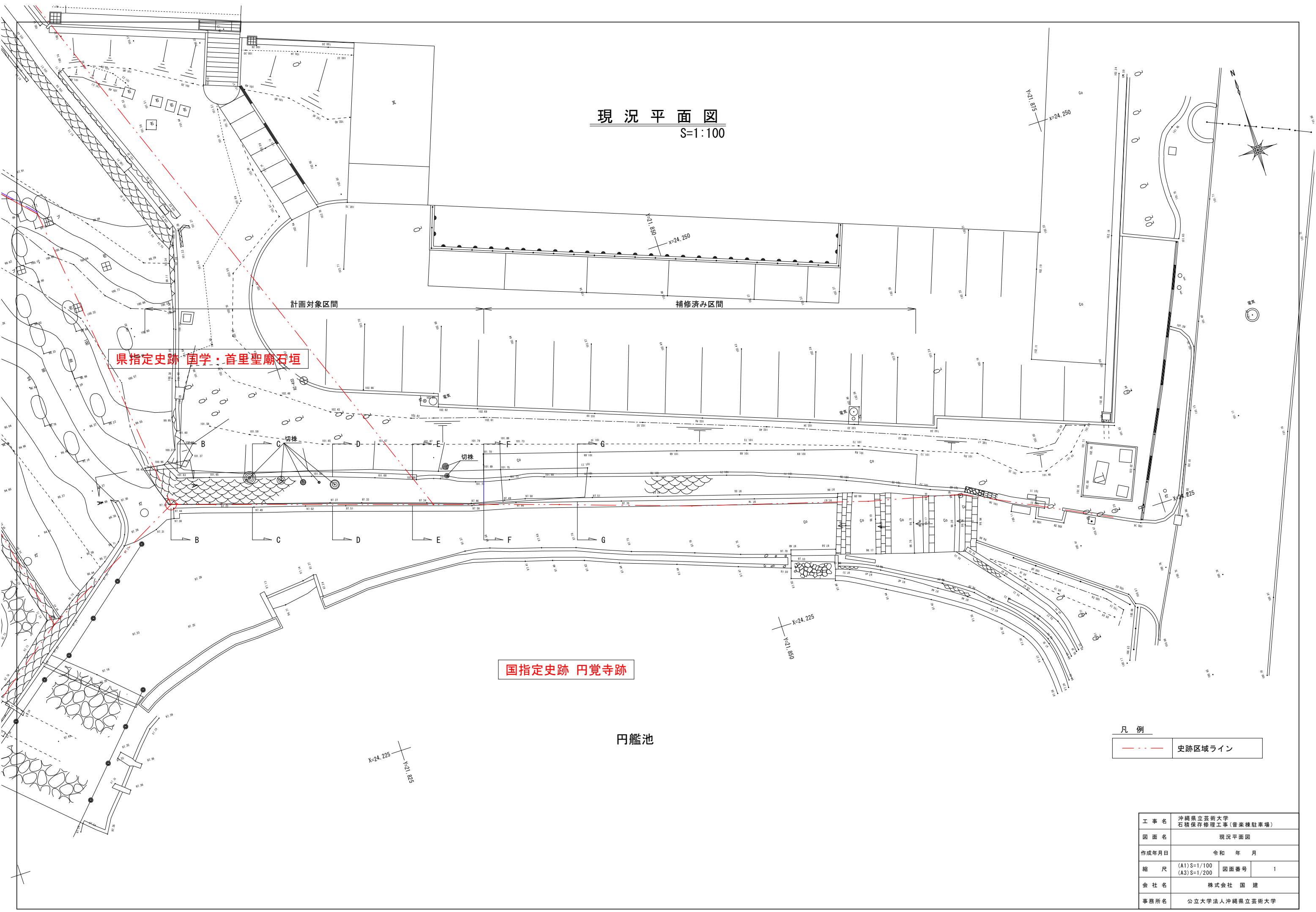
位置図

S=1/3,000



図面目録

沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事		
図面番号	図面名称	縮尺
1	現況平面図	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200
2	現況断面図	(A1) S=1/50 (A3) S=1/100
3	計画平面図	(A1) S=1/50 (A3) S=1/100
4	標準断面図	図示
5	石積展開図	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200
6	石積断面図	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200
7	磁気探査展開図	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200
8	磁気探査断面図	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200
9	撤去・復旧平面図	(A1) S=1/50 (A3) S=1/100
10	金網撤去・撤去詳細図	(A1) S=1/50 (A3) S=1/100



現況平面図
S=1:100

県指定史跡 国学・首里聖廟石垣

国指定史跡 円覚寺跡

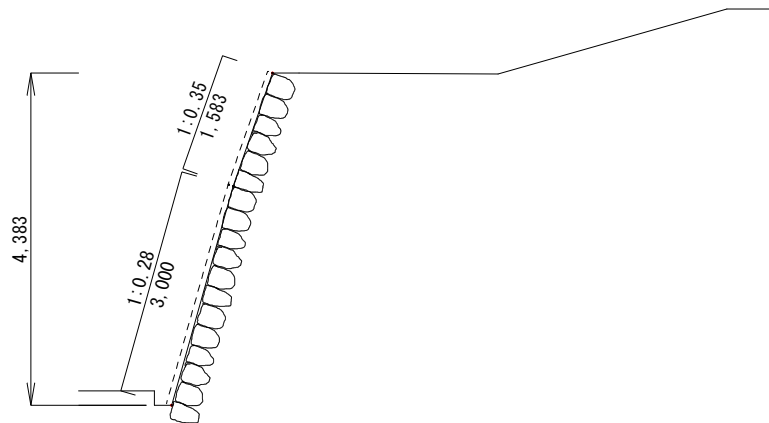
円鑑池

凡 例	
---	史跡区域ライン

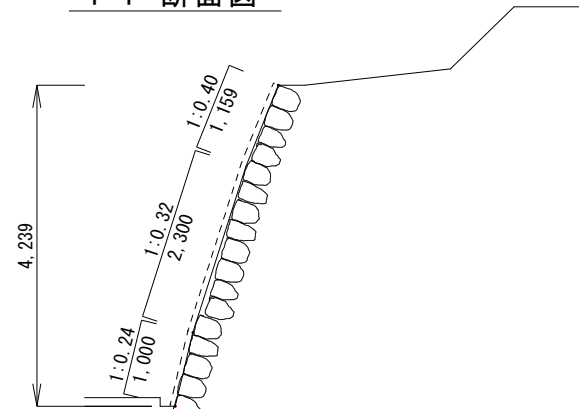
工 事 名	沖縄県立芸術大学 石垣保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図 面 名	現況平面図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	(A1)S=1/100 (A3)S=1/200	図面番号	1
会 社 名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

現況断面図
S=1:50

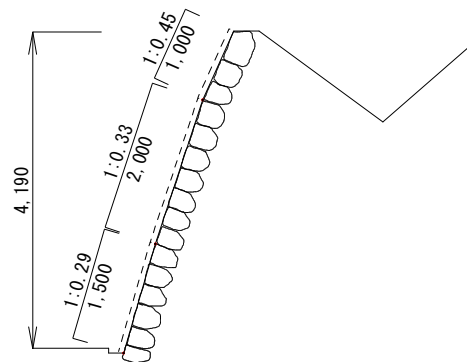
C-C 断面図



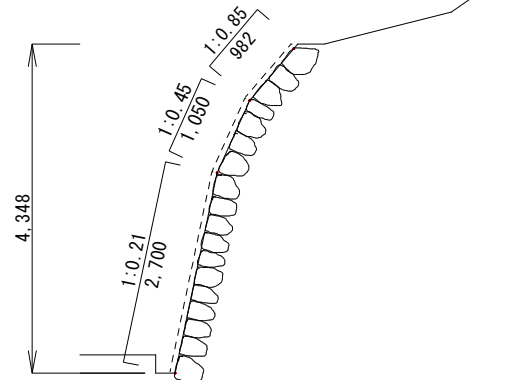
F-F 断面図



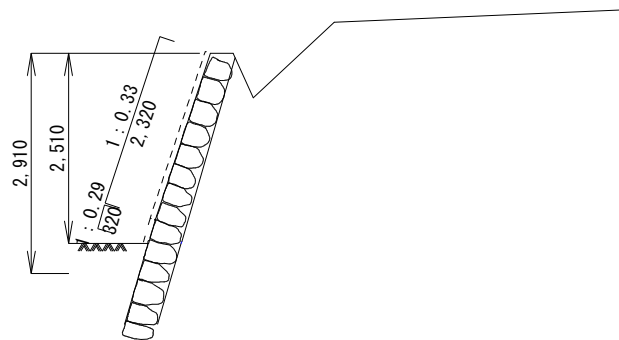
B-B 断面図



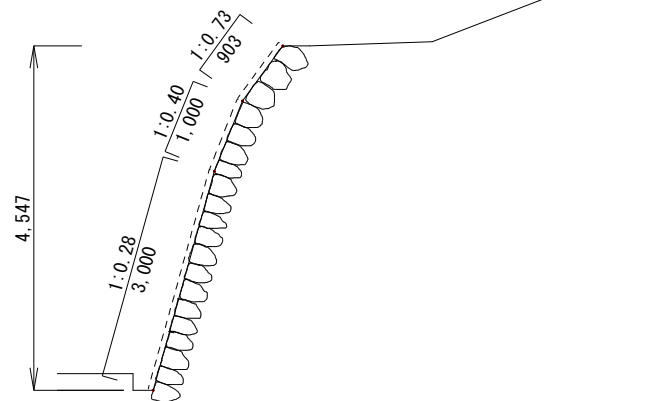
E-E 断面図



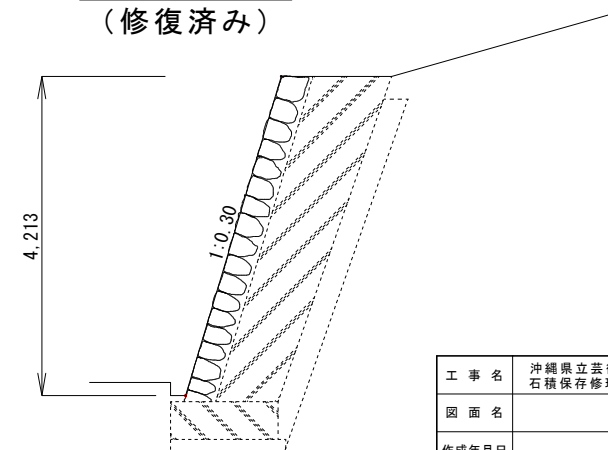
A-A 断面図



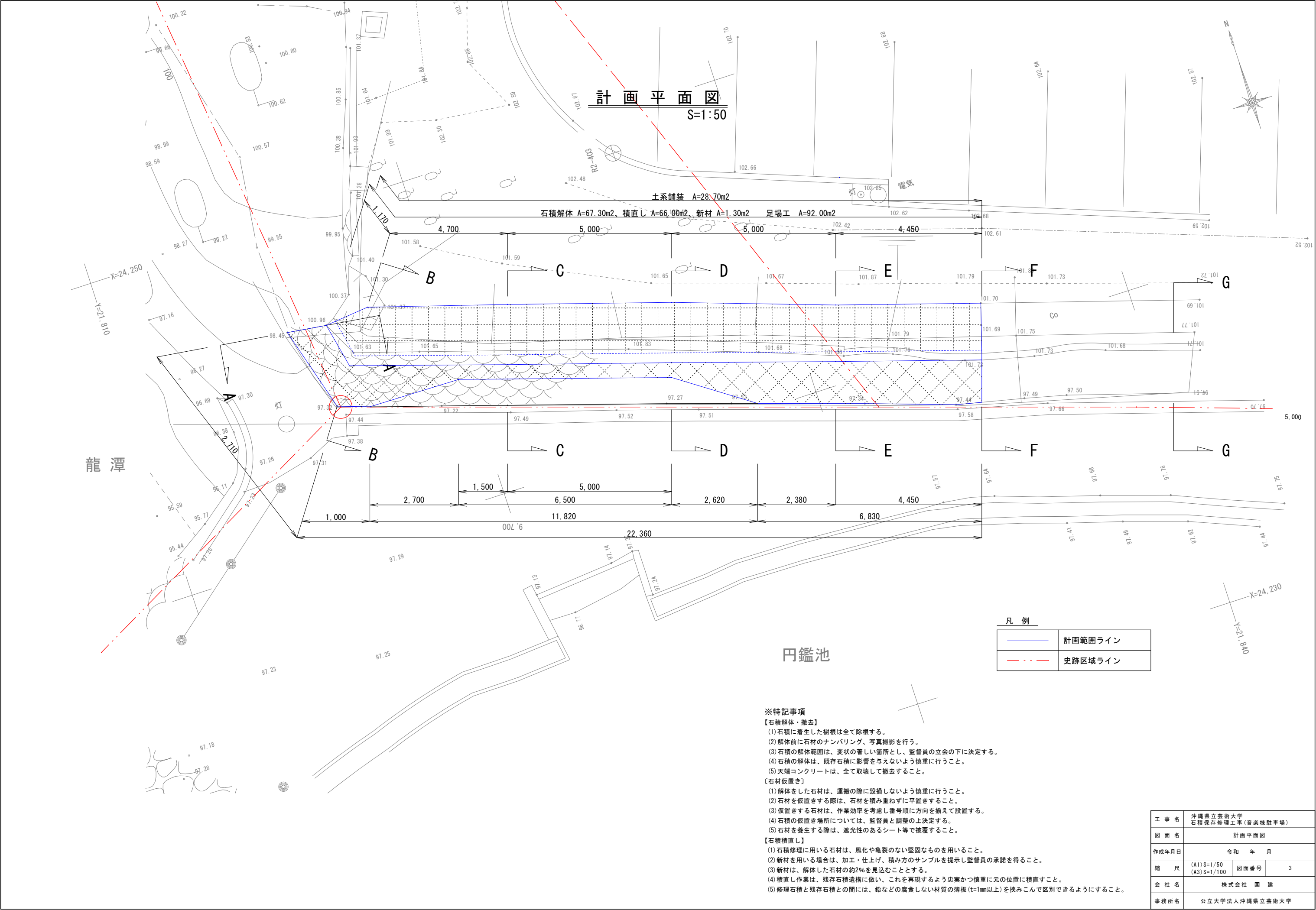
D-D 断面図



G-G 断面図
(修復済み)



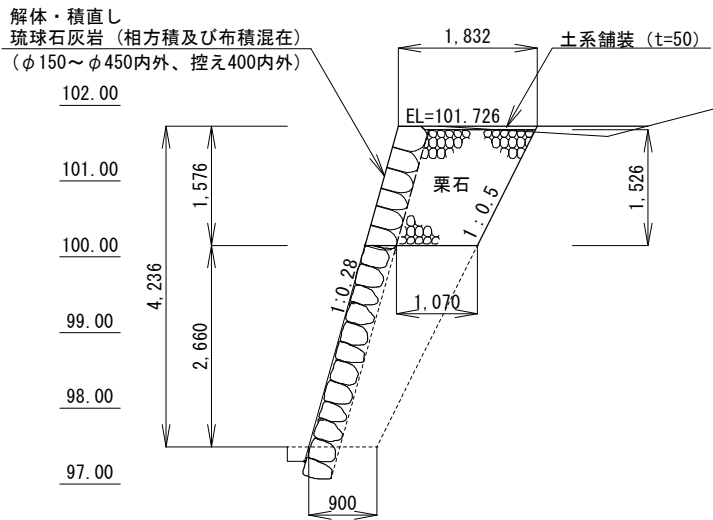
工 事 名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図 面 名	現況横断面図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	(A1)S=1/50 (A3)S=1/100	図面番号	2
会 社 名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		



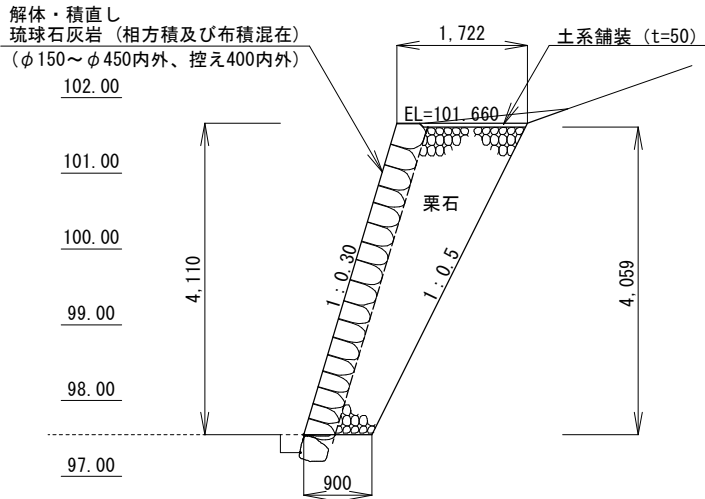
標準断面図

S=1:100

C-C 断面図

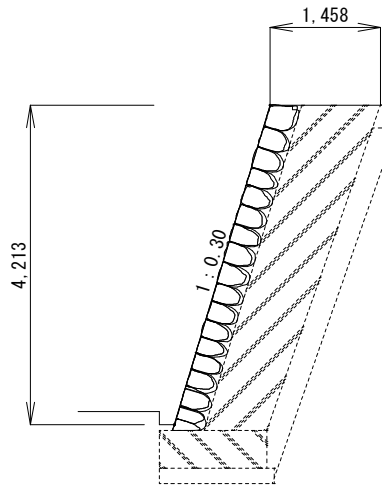


E-E 断面図



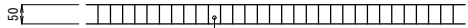
G-G 断面図

（修復済み）



土系舗装

S=1/10



表層：真砂土舗装 t=5cm（比重1.56/m²）
セメント系固化剤

【参考】E-エコロジーソイル同等品とする。

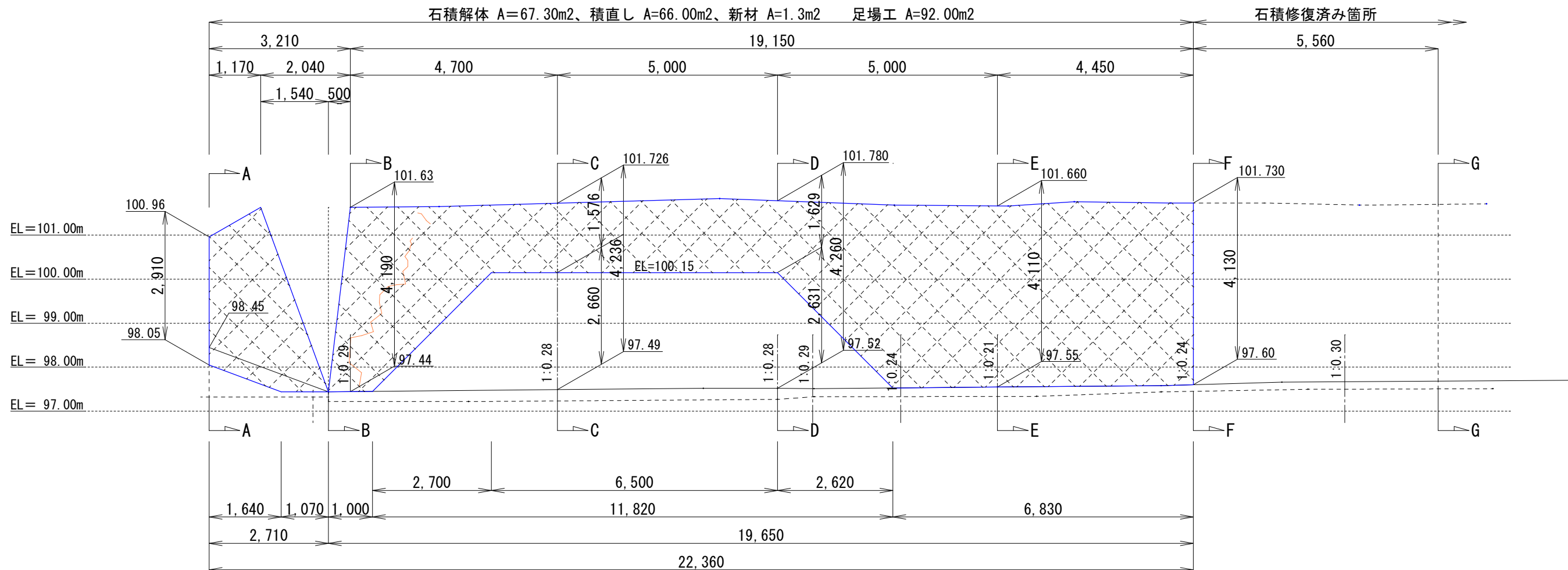
【特記事項】

1. 床掘や切土を行う場合は、地下遺構に留意すること。
2. 土工事の際に新たな遺構が確認された場合には、作業を中断し直ちに監督員へ報告すること。
3. 石積修理に用いる石材は、風化や亀裂のない堅固なものを用いること。
4. 新材を用いる場合は、加工・仕上げ、積み方のサンプルを提示し監督職員の承諾を得ること。
5. 積直し作業は、残存石積遺構に倣い、これを再現するよう忠実かつ慎重に元の位置に積直すこと。
6. 修理石積と残存石積との間には、鉛などの腐食しない材質の薄板（t=1mm以上）を挟みこんで区別できるようにすること。

工事名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事（音楽棟駐車場）		
図面名	標準断面図		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	4
会社名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

S=1:100

S=1 : 100



※特記事項

【石積解体・撤去】

- (1) 石積に残置されている切株は全て撤去する。
- (2) 石積の解体前に石材ヘナパンクシ写真撮影を行う。
- (3) 石積の解体範囲は、変状の著しい箇所とし、監督員の立会の下に決定する。
- (4) 石積の解体は、既存石積に影響を与えないよう慎重に行うこと。
- (5) 天端コンクリートは、全て取壊して撤去すること。

〔石材仮置き〕

- (1) 解体した石材は、運搬の際に毀損しないよう慎重に行うこと。
- (2) 石材を仮置きする際は、石材を積み重ねずに平置きすること。
- (3) 仮置きする石材は、作業効率を考慮し番号順に方向を揃えて設置する。
- (4) 石材の仮置き場所については、監督員と調整の上決定する。
- (5) 石材を養生する際は、遮光性のあるシート等で被覆すること。

【石積積直し】

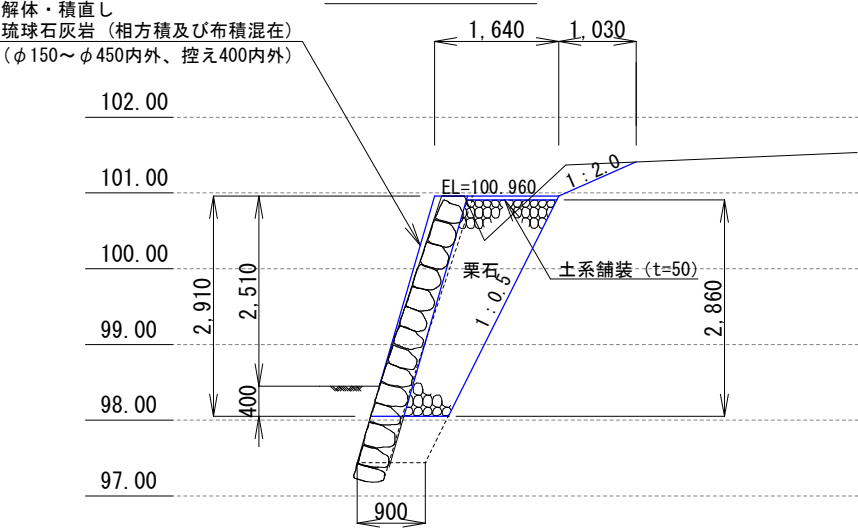
- (1) 石積の保存修理に用いる石材は、風化や亀裂のない堅固なものを用いること。
- (2) 新材を用いる場合は、加工・仕上げ、積み方のサンプルを提示し監督員の承諾を得ること。
- (3) 新材は、解体した石材の約2%を見込むこととする。
- (4) 積直し作業は、残存石積造構に倣い、これを再現するよう忠実かつ慎重に元の位置に積直すこと。
- (5) 修理石積と残存石積との間には、鉛などの腐食しない材質の薄板($t=1\text{mm}$ 以上)を挟みこんで区別できるようにすること。

工 事 名	沖繩県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図 面 名	石 積 展 開 図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200	図面番号	5
会 社 名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

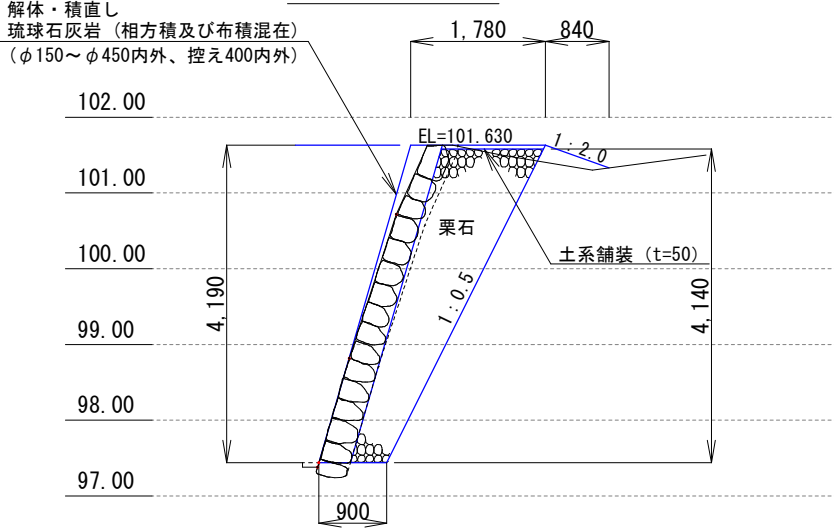
石積断面図

S=1:100

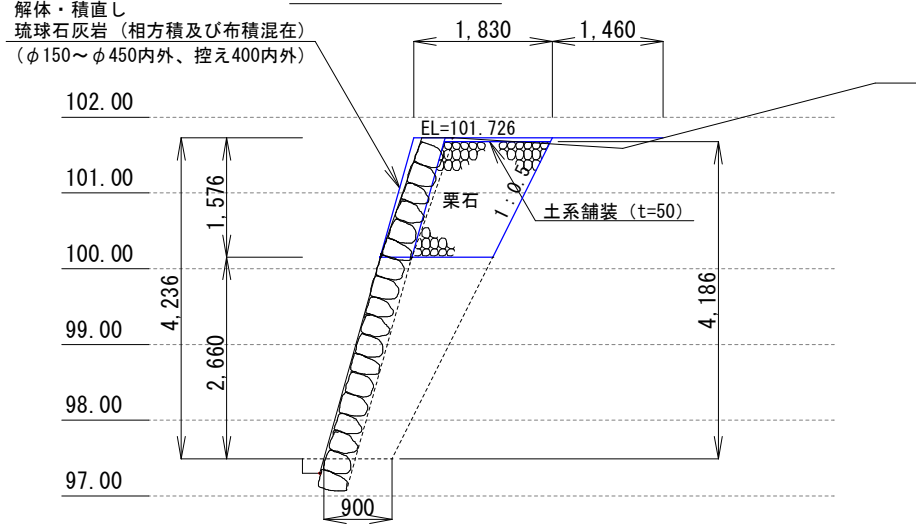
A-A 断面図



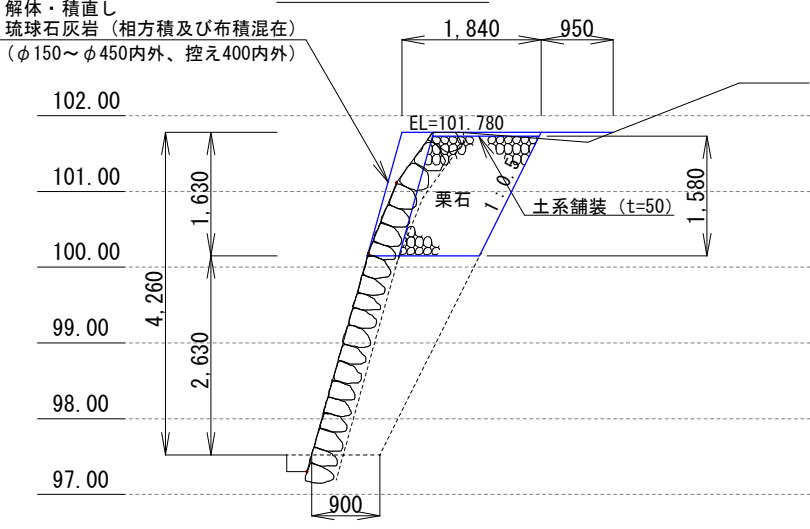
B-B 断面図



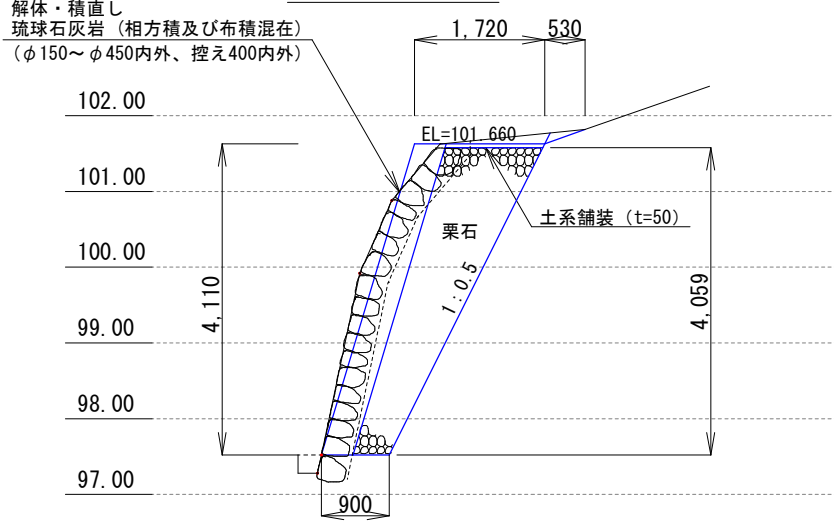
C-C 断面図



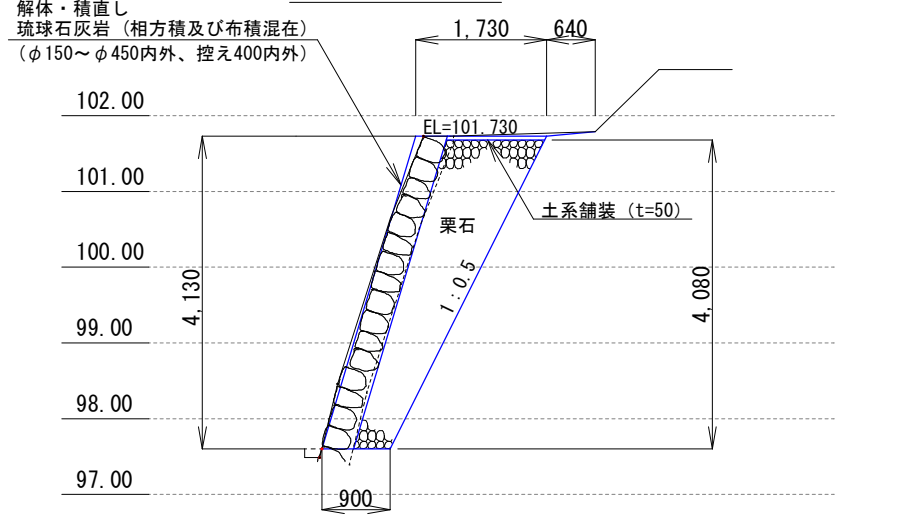
D-D 断面図



E-E 断面図



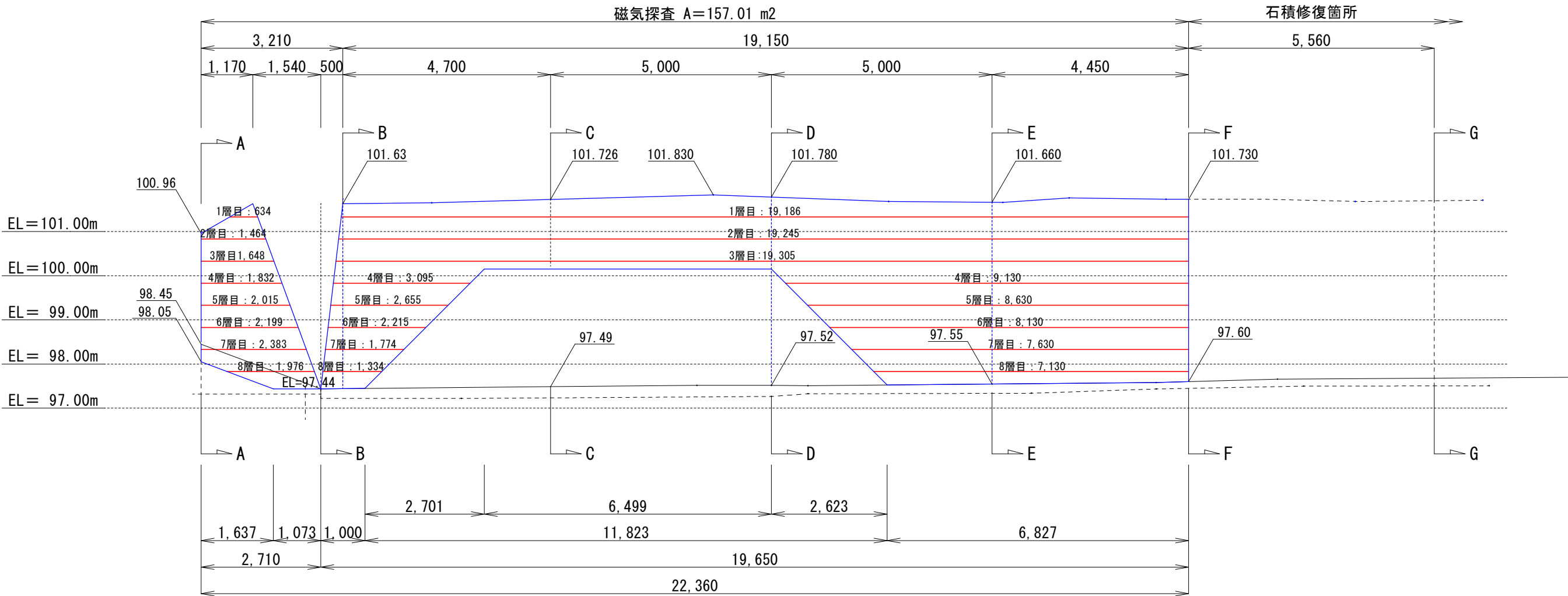
F-F 断面図



工事名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事（音楽棟駐車場）		
図面名	石積断面図		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200	図面番号	6
会社名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

磁気探査展開図

S=1:100



層別の平均延長表

	A断面～B断面間	B断面～F断面間	合計延長	備 考
地表面	1,170	19,150	20,320	水平探査
1層目	634	19,186	19,820	経層探査(1回目)、EL=101.33m
2層目	1,464	19,245	20,709	経層探査(2回目)、EL=100.83m
3層目	1,648	19,305	20,953	経層探査(3回目)、EL=100.33m
4層目	1,832	3,095 9,130	14,057	経層探査(4回目)、EL=99.83m
5層目	2,015	2,655 8,630	13,300	経層探査(5回目)、EL=99.33m
6層目	2,199	2,215 8,130	12,544	経層探査(6回目)、EL=98.83m
7層目	2,383	1,774 7,630	11,787	経層探査(7回目)、EL=98.33m
8層目	1,976	1,334 7,130	10,440	経層探査(8回目)、EL=97.83m

磁気探査面積算出表

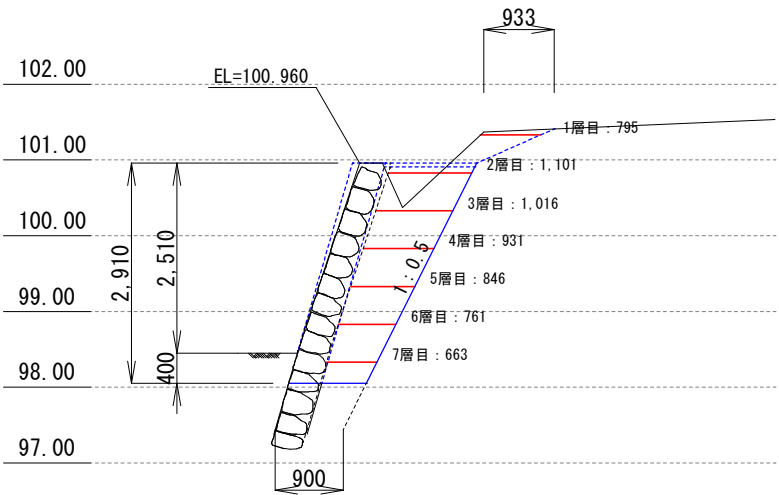
	探査延長	平均幅	探査面積	備 考
地表面	20,320	1,846	37.51 m2	水平探査
1層目	19,820	1,219	24.16 m2	経層探査(1回目)、EL=101.33m
2層目	20,709	1,118	23.15 m2	経層探査(2回目)、EL=100.83m
3層目	20,953	1,070	22.42 m2	経層探査(3回目)、EL=100.33m
4層目	14,057	994	13.97 m2	経層探査(4回目)、EL=99.83m
5層目	13,300	894	11.89 m2	経層探査(5回目)、EL=99.33m
6層目	12,544	793	9.95 m2	経層探査(6回目)、EL=98.83m
7層目	11,787	684	8.06 m2	経層探査(7回目)、EL=98.33m
8層目	10,440	565	5.90 m2	経層探査(8回目)、EL=97.83m
合 計			157.01 m2	

工 事 名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図 面 名	磁 気 探 査 展 開 図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	(A1)S=1/100 (A3)S=1/200	図面番号	7
会 社 名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

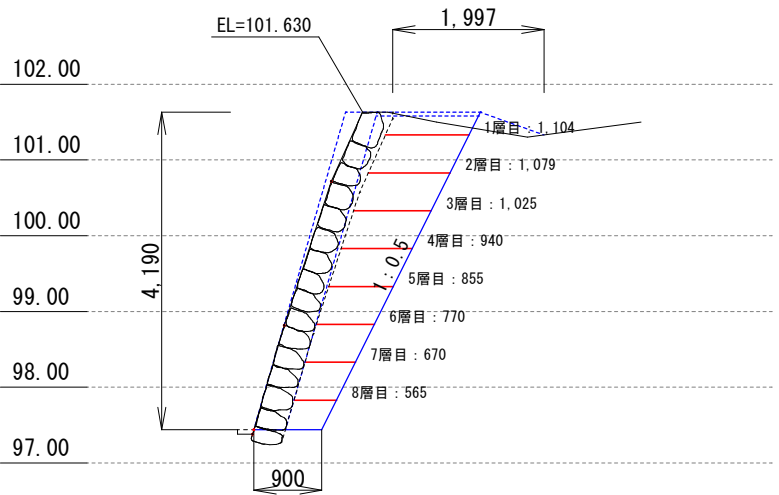
磁気探査断面図

S=1:100

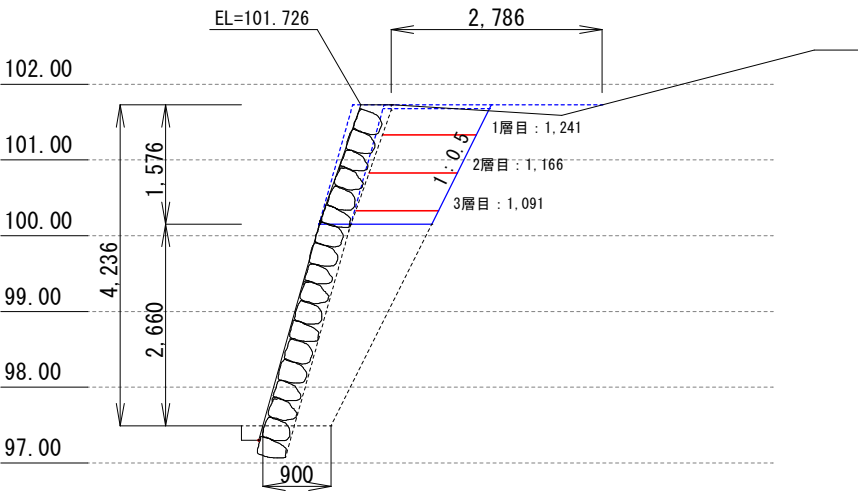
A-A 断面図



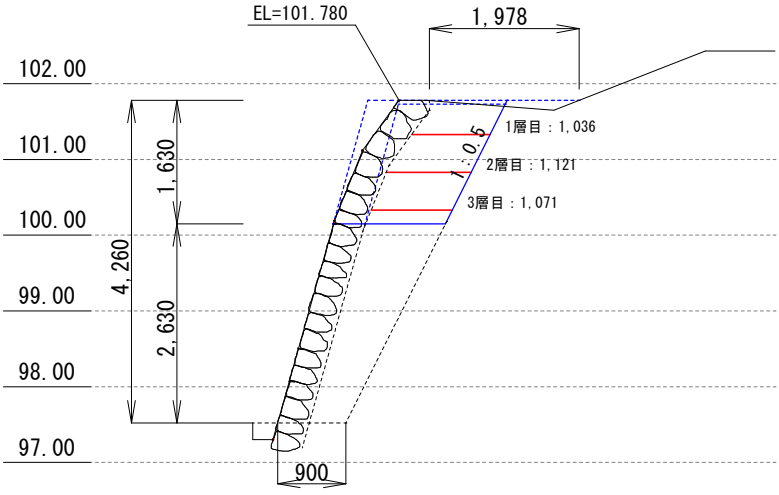
B-B 断面図



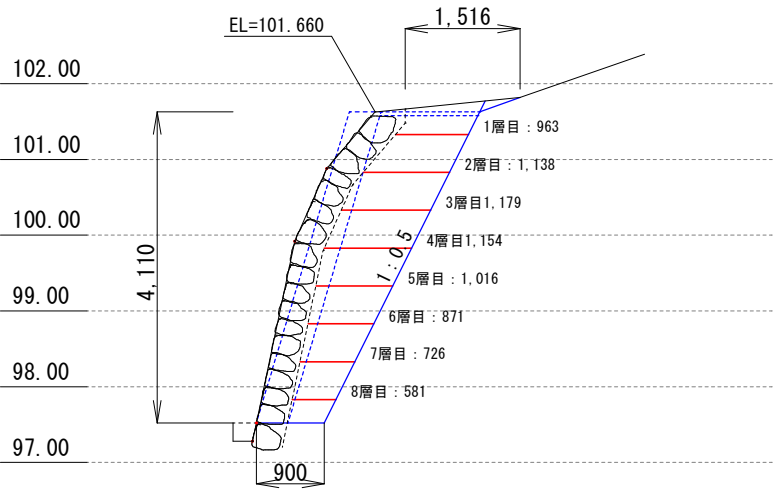
C-C 断面図



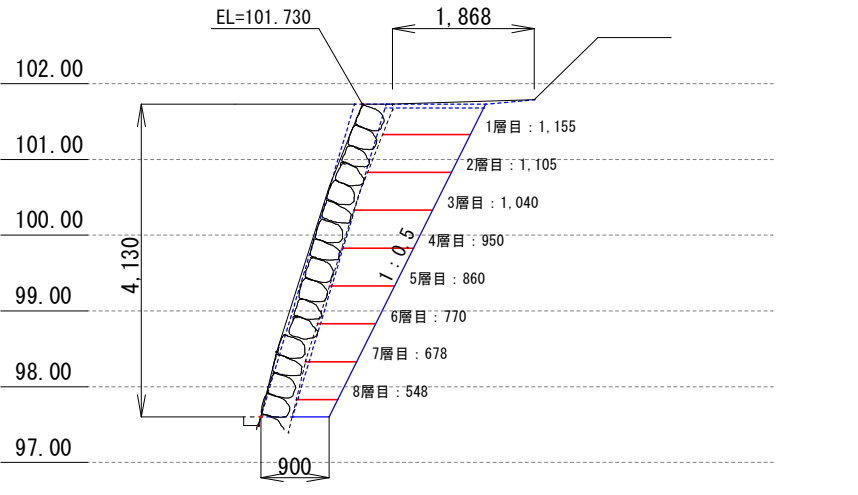
D-D 断面図



E-E 断面図



F-F 断面図



層別の平均幅表

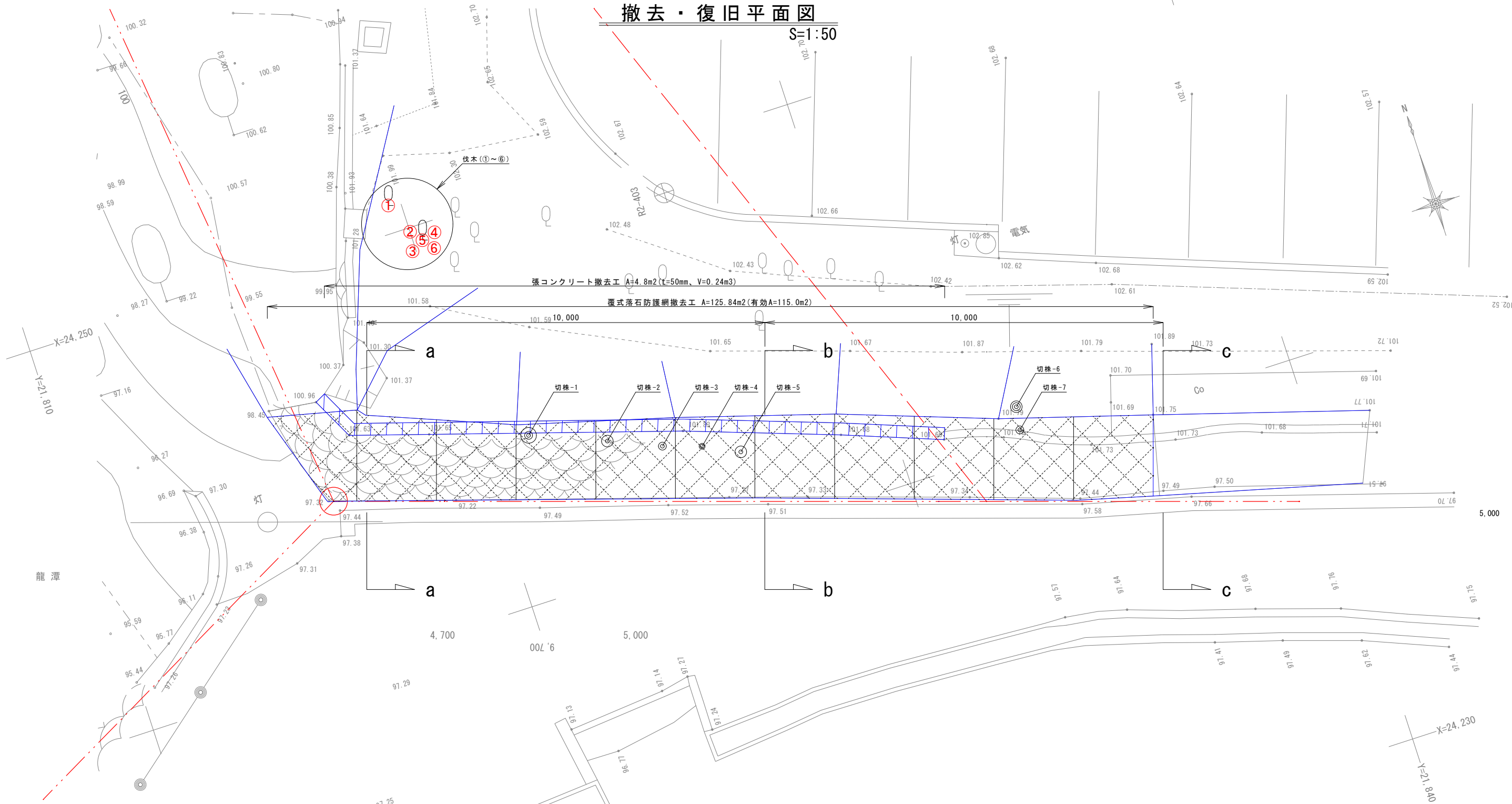
	A 断面	B 断面	C 断面	D 断面	E 断面	F 断面	平均幅	備 考
地表面	933	1,997	2,786	1,978	1,516	1,868	1,846	水平探査
1層目	795	1,104	1,241	1,036	963	1,155	1,219	経層探査(1回目)、EL=101.33m
2層目	1,101	1,079	1,166	1,121	1,138	1,105	1,118	経層探査(2回目)、EL=100.83m
3層目	1,016	1,025	1,091	1,071	1,179	1,040	1,070	経層探査(3回目)、EL=100.33m
4層目	931	940	—	—	1,154	950	994	経層探査(4回目)、EL=99.83m
5層目	846	855	—	—	1,016	860	894	経層探査(5回目)、EL=99.33m
6層目	761	770	—	—	871	770	793	経層探査(6回目)、EL=98.83m
7層目	663	670	—	—	726	678	684	経層探査(7回目)、EL=98.33m
8層目	(565)	565	—	—	581	548	565	経層探査(8回目)、EL=97.83m

※ () は、8層目B断面の値を採用

工 事 名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図 面 名	磁 気 探 査 断 面 図		
作成年月日	令和 年 月		
縮 尺	(A1) S=1/100 (A3) S=1/200	図面番号	8
会 社 名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

撤去・復旧平面図

S=1:50



伐木・除根数量表

項目	規格（幹周）	数量	単位	備考（番号）
高木	60cm以上～90cm未満	3	本	②、③、⑥
	90cm以上～120cm未満	2	本	④、⑤
	120cm以上～150cm未満	1	本	①

落石防護網部材表

部材名	規格	数量	単位	備考
金網	φ6.2×50×50	125.84	m2	(有効 A=115m2)
ロープ	3×7 6/0 φ12	168	m	
岩盤用アンカー	D22(M20)×1000	4	本	セメントアンカー
土中用アンカー	φ114.3×4.5×1,600	7	本	羽根付パイプアンカー
グリップ	φ12用	71	本	
結合コイル	φ3.2×50×300	180	ヶ	

凡例

: 張りコン (t=50mm) 撤去

【特記事項】

- 撤去構造物の形状寸法は、撤去前に確認すること。
- 構造物撤去の際には、石積遺構に留意すること。
- 伐木・除根の際には、地下遺構や周辺施設へ影響を与えないよう留意すること。
- 切株-1～7は、石積解体や裏込め材撤去作業に合わせ撤去すること。
- 切株撤去の際には、石積遺構を毀損しないよう留意すること。

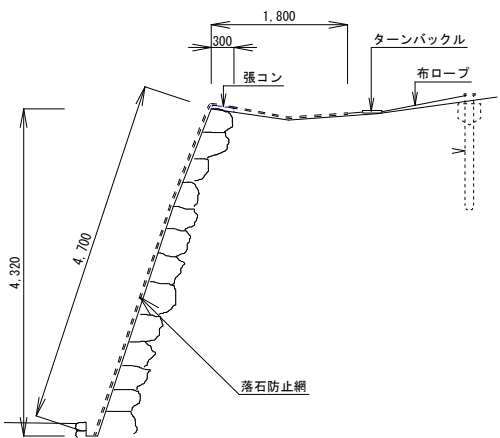
工事名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図面名	撤去・復旧平面図		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	(A1)S=1/50 (A3)S=1/100	図面番号	9
会社名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		

金網撤去・復旧詳細図

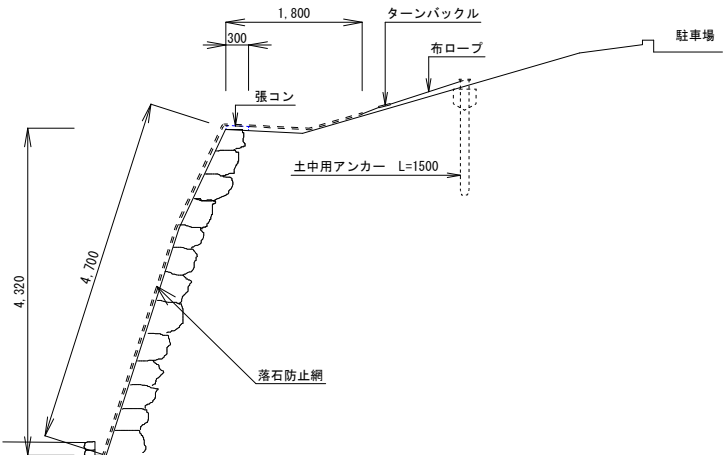
S=1:50

撤去断面図

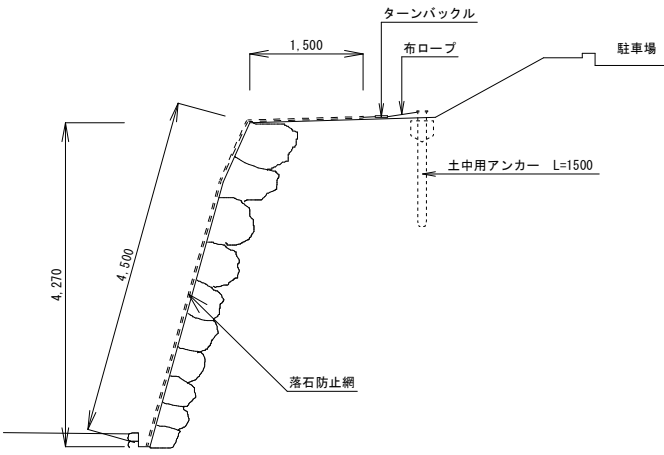
a-a 断面図



b-b 断面図

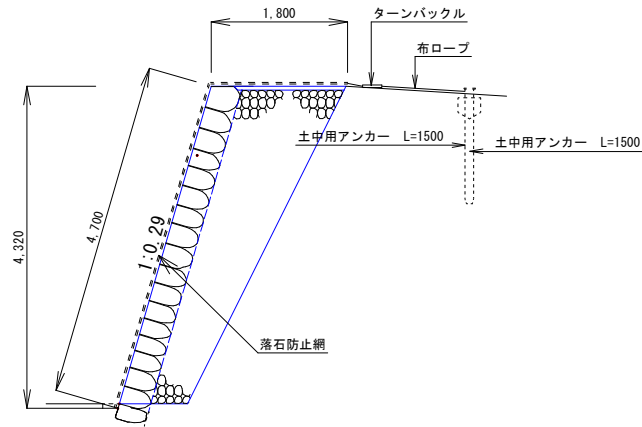


c-c 断面図

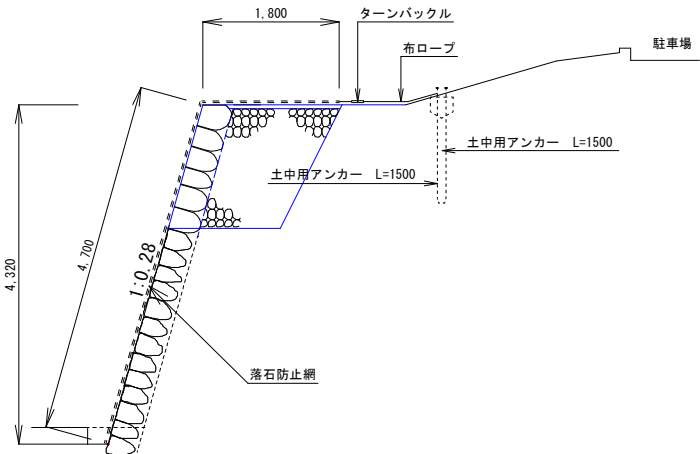


復旧断面図

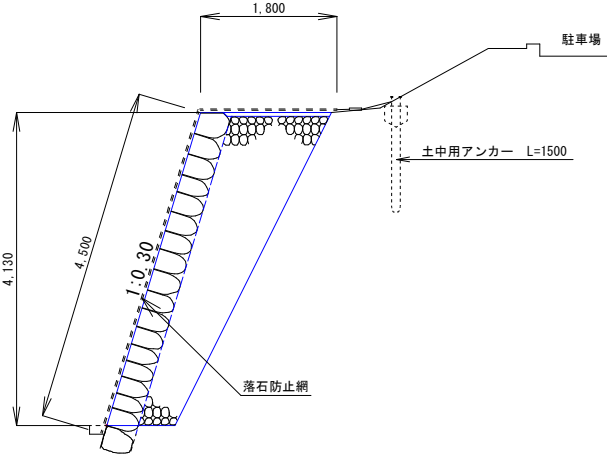
a-a 断面図



b-b 断面図



c-c 断面図



工事名	沖縄県立芸術大学 石積保存修理工事(音楽棟駐車場)		
図面名	金網撤去・復旧詳細図		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	(A1)S=1/50 (A3)S=1/100	図面番号	10
会社名	株式会社 国 建		
事務所名	公立大学法人沖縄県立芸術大学		